

2019年(令和元年)7月3日

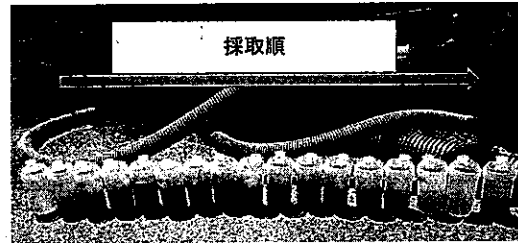
アイスピグ 四国初の洗淨実績 香美市の長距離圧送管路

四国初となるアイスピグ管内洗淨工法による圧送管の洗淨業務が、香美市で行われた。約500mの圧送管の洗淨作業中、圧力上昇などの異常は見られず、洗淨作業は1時間で完了するなど、同工法の強みを発揮し安全・短時間・効果的な管内洗淨を実現した。

洗淨対象は、香美市香北町美良布地内に布設されている上下流間に数カ所の蛇行を含む、全長490mの圧送管路(φ1



回収側での水質監視状況



最後に回収したアイスピグは無色透明に近い状態に

00、ダクタイル鑄鉄管。浸入水に起因する管内への土砂流入も確認されており、今回予防保

全的に管内洗淨を行うこととなった。

洗淨作業は、まず圧送管吐出口のマンホール内の既設配管を一部撤去し、注入用のフランジを取付けるなど事前準備を行った後、特殊アイスシ

ャーベットの管内に注入。管内でベグ形成を確認した後、高圧水で押し流しつつ管内の夾雑物の回収・除去を試みた。回収口では、水質監視装置により流速、水温、圧力等をモニタリングし、安全に配慮しつつ作業を進めた。

今回の洗淨作業では2・2mのアイスシャーベットを使用した。回収口に到達したアイスシャーベットは、始めは茶色く変色していたものの、洗淨作業の終盤には比較的無色に近い状態で流入しており、同工法の高い洗淨効果が確認できた。

今回、現場を担当したアイスピグ中国四国地域

協会の担当者は一注入開始から回収終了まで計1時間と、短時間で洗淨が終わる点が目を見張るポイント。当日には現場見学会を開催したが、多くの自治体関係者が詰めかけるなど、関心の高さが窺えた。今回の初実績を皮切りに、近隣自治体にアイスピグを活用した圧送管路の維持管理を提案していく考えだ」と述べた。

アイスピグ管内洗淨工法は、特殊アイスシャーベットをベグに活用し、伏越しへの適用、重量物の回収、洗淨作業中の管詰まりリスクの解消を実現した、圧送管路対応の管内洗淨工法。